西日本日独協会　2015 年 6 月例会：卓話
2015 年 6 月 13 日(土)、KKR ホテル博多
立花 健吾（会員・事務局長）

ベネズエラ･ギアナ高地旅行

Die Reise des Berglandes von Guayana Venezuela

―ロライマ山・グランサバナトレッキング、エンジェルフォール―

1. ツアー概要

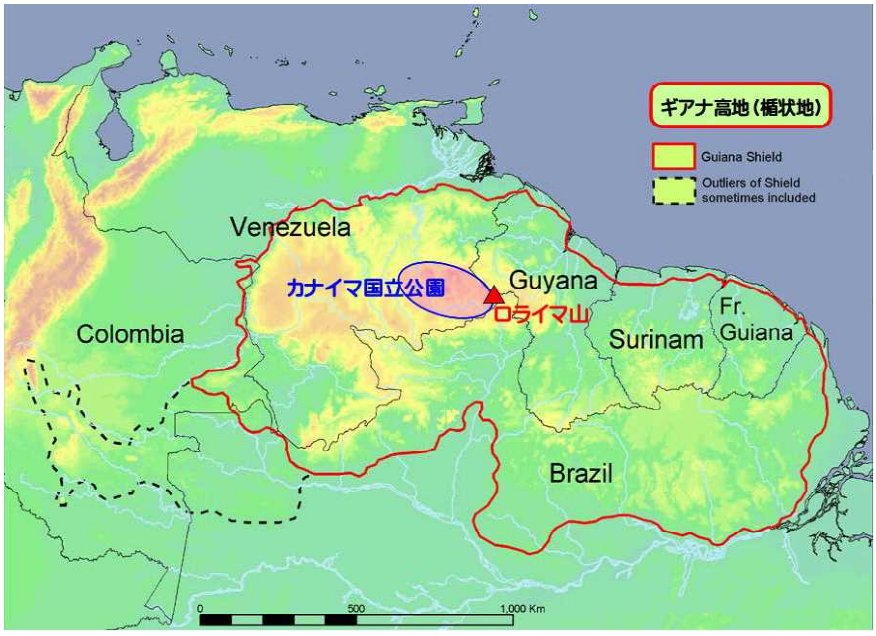
(1) 旅行企画・実施
　株式会社西遊旅行
(2) 企画名
　秘境ギアナ高地を歩く（ベネズエラ）
　ロライマ山ヘリトレックとエンジェルフォ ール　15 日間
(3) 参加者
　14 名＋添乗員 1 名（女性)、計 15 名
　（男性 9 名、女性 6 名）
(4) 実施期間
　2015 年 1 月 27 日(火)～ 2 月 10 日
　(火)、14 泊（内機中 1 泊）15 日
(5) 集合・解散
　成田国際空港

［地図１］

2. ギアナ高地 ―ギアナ楯状地, Das Bergland von Guayana, The Guiana Shield ―

（注：ウィキペディアによる）

ギアナ高地は南アメリカ大陸の北部、コロンビア、ベネズエラ、ガイアナ、スリナム、フランス領ギアナ、ブラジルの 6 か国と地域にまたがる高地帯である（[地図 8]参照)。ギアナ高地の中心部にある**カナイマ国立公園**は、面積約 3 万平方キロメートルで日本の中国地方に匹敵する。ギアナ高地は、ギアナ楯状地ともよばれ、ほぼ垂直に切り立ったテーブルマウンテンが数多く点在する。その数は、100 を超えるといわれている。その中に**ロライマ山（2810m)、アウヤンテプイ**、世界最大の落差を持つ瀑布、**エンジェルフォール**がある。



［地図 2］

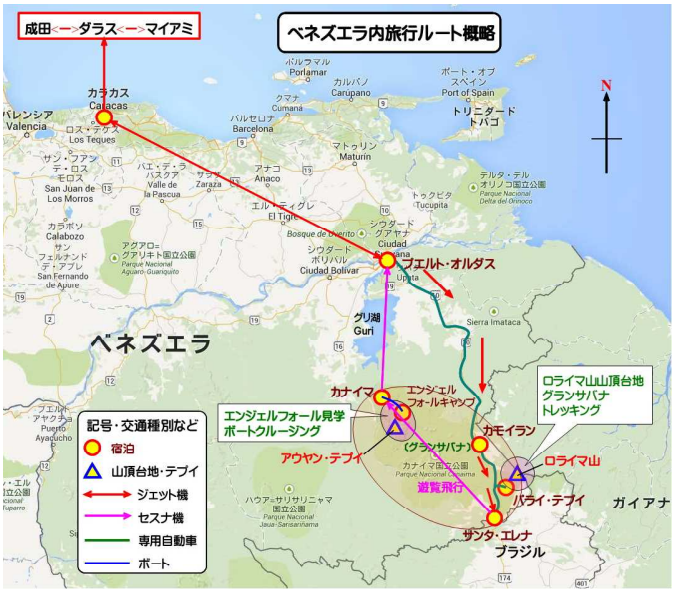
楯状地（たてじょうち 、じゅんじょうち、Bergland、shield）とは、一般的に、構造地質学的に安定している、先カンブリア時代の結晶質火成岩と高度変成岩が露出する広い地域を指す。楯状地を構成する岩石は 5 億 7 千万年以上前に形成され、時には 20 ～ 35 億年前のものもある。先カンブリア時代後の地殻変動の影響をほとんど受けず、楯状地の縁辺やプレート境界で見られる地質活動と比べて、造山運動、断層運動や、他の構造運動が非常に少ない、比較的平らな地域である。楯状地は通常、大陸の中核をなし、カンブリア紀の褶曲した岩石によって縁取られている。地質学的に安定していたため、多くは長い間の浸食作用により現在までに準平原となり平坦化されている。しかし、一般に楯を伏せたようにきわめてなだらかな凸面であることが多い。周辺には浸食堆積物で表面が覆われたプラットフォーム（かつて「卓状地」と呼ばれた）が囲んでいる。

ギアナ高地を形成している岩石は、主に 20 億年から 14 億年前の先カンブリア時代に堆積した砂岩や珪岩からなり、6 億年前のゴンドワナ大陸がプレートテクトニクスで現在の大陸に分裂したと考えられている。ギアナ高地の部分は大陸移動の回転軸に当たり、ゴンドワナ大陸当時からほとんど移動していないと推定される。ギアナ高地付近は鉄鉱石、希少金属類など豊富な地下資源の存在が確認されている。

ギアナ（ガイアナ）は水の国という意味であり、その名の通り、ギアナ高地は年間 4000mm を超える降水量がある。ギアナ高地には年間を通して北東からの貿易風が吹き込む。これがギアナ高地にぶつかり、周囲に大量の降水量をもたらす原因である。乾季は 12 月から 4 月、雨季は 5 月から 11 月である。

3. 全日程

第 1 日目：2015 年 1 月 27 日(火)　福岡空港⇒羽田空港⇒成田国際空港（集合）⇒ダラス（米国・テキサス州）⇒マイアミ（フロリダ州）（ホテル泊）
第 2 日目：28 日(水)　マイアミ⇒カラカス（ベネズエラ）⇒プエルト・オルダス（ホテル泊）
第 3 日目：29 日(木)　プエルト・オルダス⇒カモイラン（ロッジ泊）
第 4 日目：30 日(金)　カモイラン⇒[グランサバナ]⇒パライテプイ（ロッジ泊）
第 5 日目：31 日(土)　パライテプイ⇒ロライマ山山頂台地（テント泊）
第 6 日目：2 月 1 日(日) ロライマ山山頂台地トレッキング（テント泊）



［地図 3］

第 7 日目：2 日(月)　ロライマ山山頂台地トレッキング（テント泊）
第 8 日目：3 日(火)　ロライマ山→クケナン川・テック川徒渉→テック川キャンプ地（テント泊）
第 9 日目：4 日(水)　キャンプ地→[グランサバナ]→パライテプイ⇒サンタ・エレナ（ホテル泊）
第 10 日目：5 日(木) サンタ・エレナ⇒カナイマ⇒エンジェルフォール・キャンプ地（ハンモック泊）
第 11 日目：6 日(金) キャンプ地→エンジェルフォール展望台→エンジェルフォール・キャンプ地⇒カナイマ（ホテル泊）
第 12 日目：7 日(土) （カナイマ湖）カナイマ⇒プエルト・オルダス⇒カラカス（ホテル泊）
第 13 日目：8 日(日)　カラカス⇒マイアミ（米国・フロリダ州）（ホテル泊）
第 14 日目：9 日(月)　マイアミ⇒ダラス（米国・テキサス州）⇒
［日付変更線、第 15 日目：10 日(火)］⇒成田国際空港（解散）⇒福岡空港

4. 報告

以下 5 分割して報告。

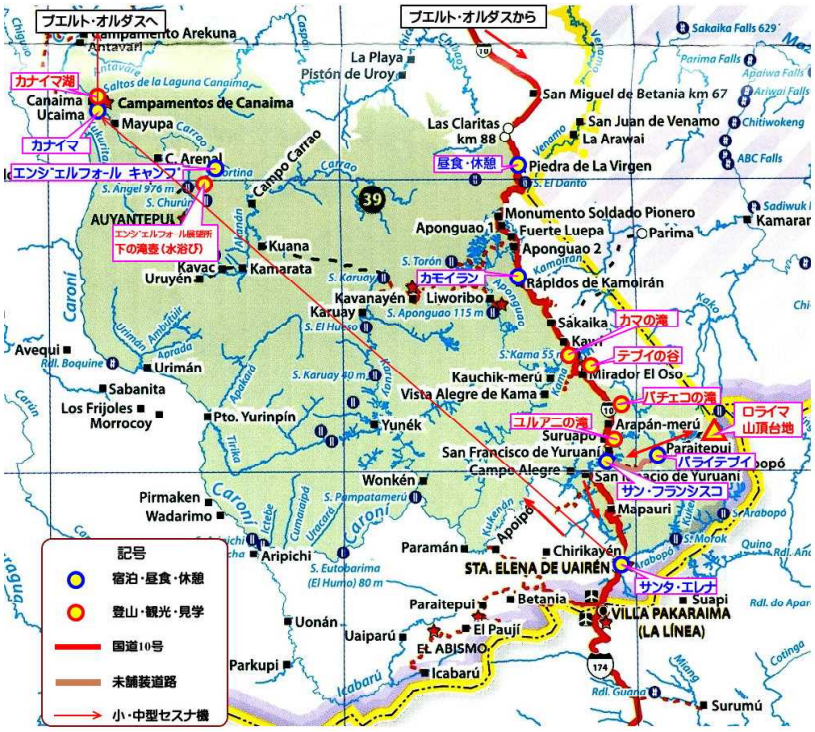
(1) 第4日目　1 月 30 日(金)
カモイラン⇒パライテプイ

(2) 第5～7日目　1 月 31 日(土)～2 月 2 日(月)　パライテプイ⇒ロライマ山頂台地／山頂台地トレッキング

(3) 第8～9日目　2 月 3 日(火)～4 日(水)　ロライマ山頂台地⇒パライ・テプイ

(4) 第10～11日目　2 月 5 日(木)～6 日(金)　サンタ・エレナ⇒カナイマ⇒エンジェルフォールキャンプ／エンジェルフォール見学

(5) 第12日目　2 月 7 日(土)
カナイマ湖クルーズ



［地図 4］

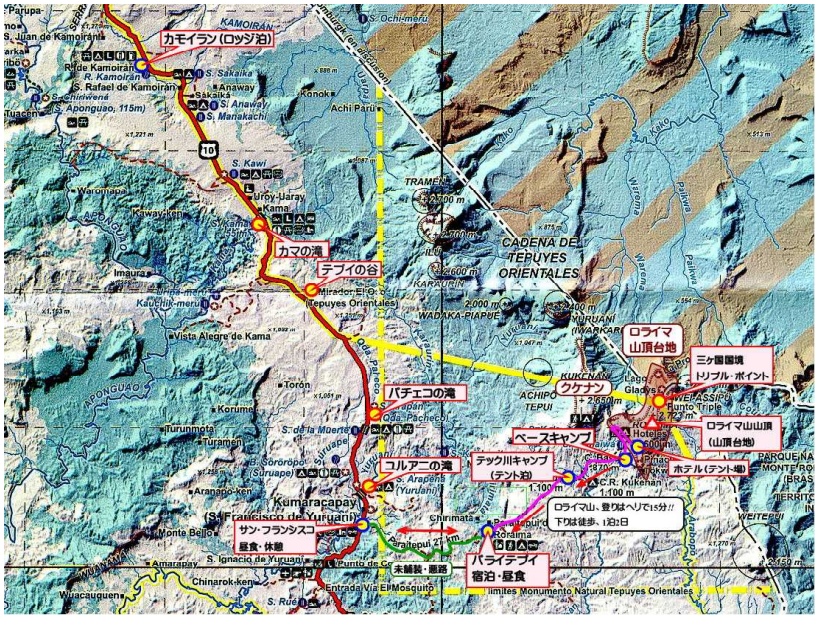
(1) 第4日目

2015 年 1 月 30 日(金)

カモイランからパライテプイまで　小雨、時々曇、のち晴、前日深夜の気温 20 ℃

カモイラン(Rapidos de Kamoirán Camp) 08:30 ⇒［32km、25 分］⇒ 08:55 カマの滝 09:05 ⇒［国道＋未舗装悪路、35 分］⇒ 09:40 テプイの谷 09:45 ⇒［15 分］⇒ 10:00 パチェコの滝（有志 4 名水浴び）10:40 ⇒［20 分］⇒ 11:00 ユルアニの滝 11:20 ⇒［10 分］⇒ 11:30　サン・フランシスコ（昼食、買い物）12:40 ⇒［未舗装悪路、27km、1 時間 05 分］⇒ 13:45 パライテプイ(Paraitepui)

宿泊：パライテプイ（ロッジ）



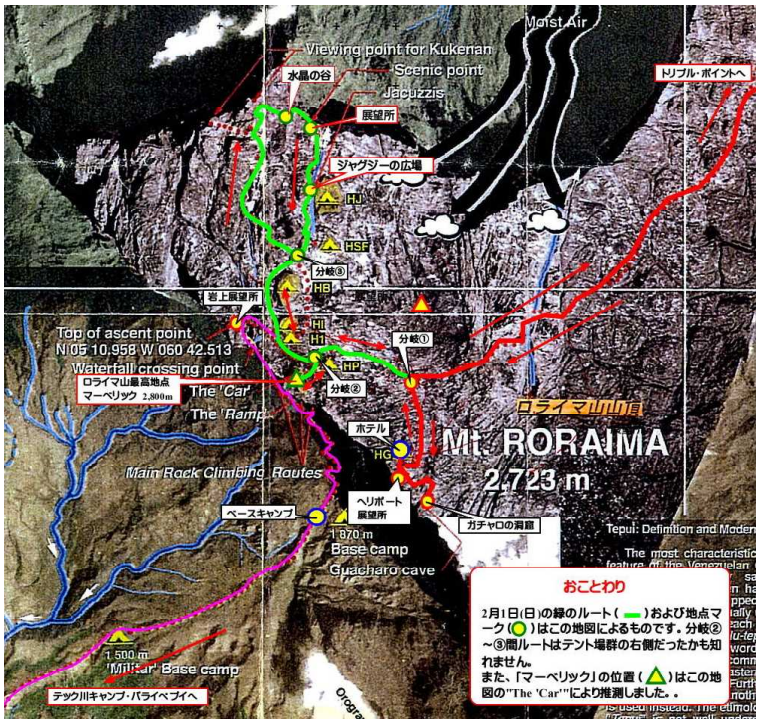
［地図 5］

(2) 第5～7日目　1 月 31 日(土)～ 2 月 2 日(月)：パライ・テプイからロライマ山山頂台地まで／山頂台地散策

第 5 日目：2015 年 1 月 31 日(土)、曇、のち晴、小雨、濃霧、また晴、曇、小雨

パライ・テプイ 13:00 ⇒[ヘリコプターで 3 回に分けて、1 時間 20 分]⇒ 14:20 山頂台地散策：ヘリポート側のビューポイント他、16 時 10 分～ 17 時 20 分、1 時間 10 分

宿泊：山頂台地の通称「ホテル "Guacharo"（ガチャロ）」（実はテント場）でテント泊



［地図 6］

第 6 日目：2015 年 2 月 1 日(日)、曇、時々小雨、一時晴

トレッキング：8 時 30 分～ 16 時、ホテルからロライマ山頂台地南西先端部周回・最高地点（マーベリック）登山往復、全行程 7 時間 30 分、実歩行 5 時間 40 分、昼食・大休憩 1 時間 50 分

宿泊：ホテル「ガチャロ」

第 7 日目：2015 年 2 月 2(月)、終日快晴、夕刻一時曇

トレッキング：Triple Point 組 7 時 25 分～ 15 時 30 分、Guacharo 組 8 時～ 11 時 10 分

【Guacharo 組】ホテルから「ガチャロの洞穴（Guacharo cave)」往復、全行程 3 時間 10 分、実歩行 2 時間 50 分、メンバー：男性 4 名、女性 1 名、計 5 名、ガイド：ニコラス他 1 名

宿泊：ホテル「ガチャロ」

(3) 第8～9日目　2 月 3 日(火)～ 4 日(水)：ロマイマ山山頂台地からパライ・テプイまで

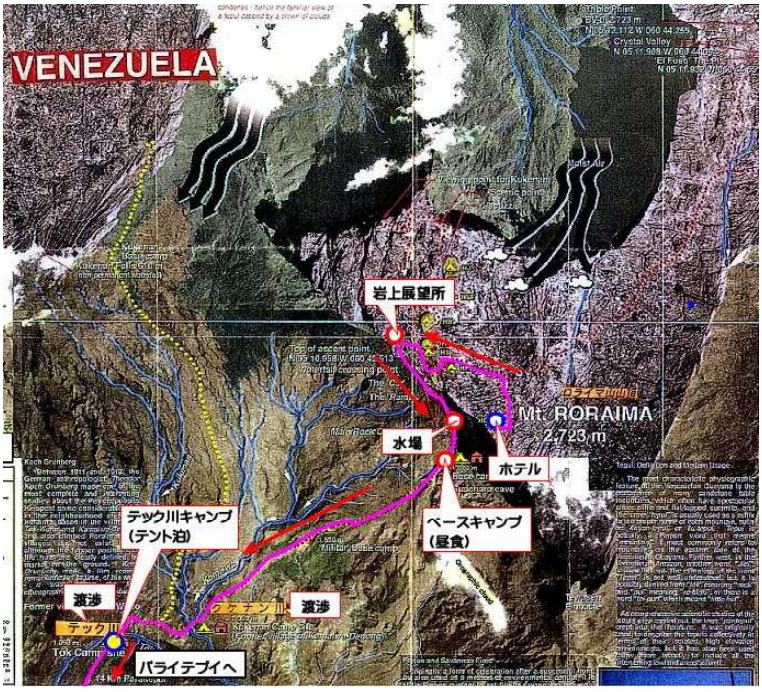
第 8 日目：2015 年 2 月 3 日(火)、快晴

トレッキング（ホテルからロライマ山下山・テック川キャンプまでサバナ歩き)：全行程 10 時間 20 分、実歩行 8 時間 55 分、ガイド・ポーター：デービット、他数名（5 名以上）

宿泊：テック川キャンプ（テント泊）

第 9 日目：2015 年 2 月 4 日(水)、快晴

トレッキング（サバナ歩き)：テック川キャンプ(1,050m）からパライテプイ(1,200m）まで、12km、4 時間 50 分。昼食：11 時 45 分、パライテプイの村落にて



［地図 7］

（パライテプイからサンタ・エレナまでの移動は省略）

宿泊：ホテル　Campamento Turistico Petoi

(4) 第10～11日目　2 月 5 日(木)～ 6 日(金)：サンタ・エレナからカナイマまで／エンジェルフォールキャンプ地往復

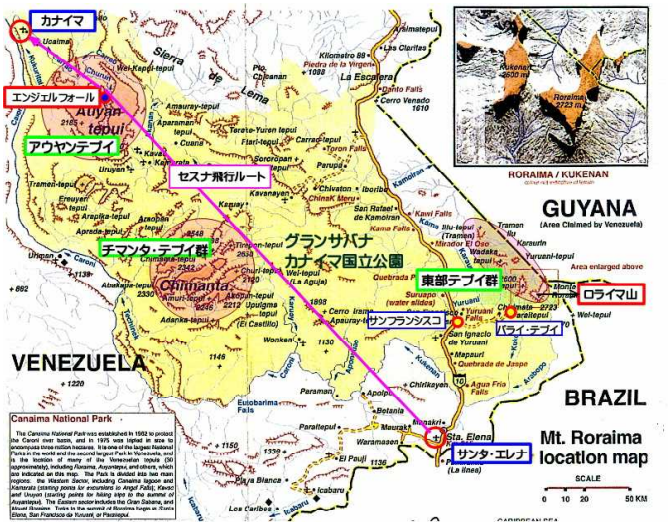
第 10 日目：2015 年 2 月 5 日(木)、快晴

移動(1)：サンタ・エレナ⇒[小型セスナ機、途中アウヤン・テプイやエンジェルフォール遊覧飛行、1 時間 25 分]⇒カナイマ

移動(2)：カナイマからエンジェルフォールキャンプまでボートクルージング、約 5 時間

宿泊：エンジェルフォールキャンプ（屋根付き現地スタイルハンモック泊）

［地図 8］



第 11 日目：2015 年 2 月 6 日(金)、快晴

エンジェルフォール展望台往復：約 4 時間

（エンジェルフォール・キャンプからカナイマまでのボートでの移動は省略）

宿泊：ホテル　Campamento Venetur Canaima

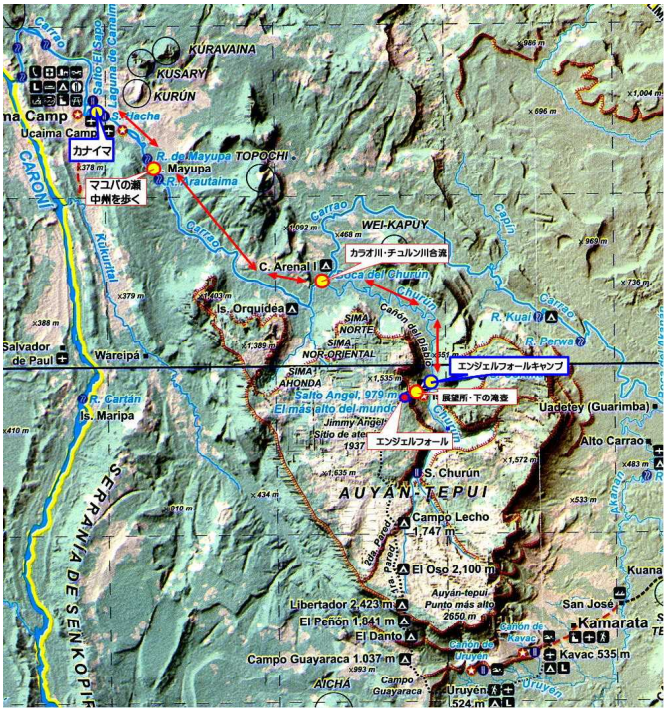
(5) 第12日目　2015 年 2 月 7 日(土)、晴

カナイマ湖滝巡りボートクルーズ（アチャの滝など）：8 時 15 分～ 9 時 25 分

（カナイマから、プエルト・オルダス経由、カラカスまでの航空機による移動は省略）

宿泊：ホテル　Venezuela Marriott Hotel Playa Grande

［地図 9］



【付：ガチャロ】

アブラヨタカ（油夜鷹、英 Oilbird、西 Guacharo）

学名：*Steatornis caripensis*

全長約 46cm。翼開長は約 92cm。

夜行性で、日中は洞穴内で休息をとり日没後餌を求めて外に出る。夜行性の鳥類では唯一果実食で、ヤシ科、クスノキ科、カンラン科などの植物の種子を食べる。洞穴内に集団で巣を作り、繁殖する。雛は成鳥よりも体重が重く太っており、原住民は雛を捕らえて煮詰めて油を絞り、照明用や調理用に利用していた。このことが英名 Oilbird の由来である。

【この旅行の詳細な記録は次のウェブサイトをご覧ください。】

「kenta山人」または**「kenta山人山行録」**で検索

URL：http://kenta-sanjin.moo.jp/index.html